

平成 27 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 27 年 11 月 15 日（日）

開会：午後 15 時 30 分 閉会：午後 17 時 03 分

場所：南大社研修センター

参加者：男 13 人、女 2 人 計 15 人

町職員：町長、副町長、総務部長、財政課、町民課、政策課

《 懇 談 》

自治会長 今日マイナンバーの資料をいただきましたが、住民の皆さんは詳しく分かっていません。マイナンバーは非常に重要なものだという事は理解していますので、どのような利用ができるのか、また詐欺の恐れなどについて説明していただけませんか。

また、転入が多かったのに逆転して転出が多くなった理由は町として分析されてますか。我々の地域でも戸数や人員が減る一方で、どうしていくか考えなくてはならない時期にきておりますので、お聞かせいただければと思います。東員町の魅力を発信していく施策をお持ちであればそちらも聞きたいと思います。

財政課長 マイナンバーについては、広報、ホームページや出前講座も考えておりますので、お知らせしていければと思っております。

町長 資料を見ると、神田・稲部地区はミニ開発ができるので人口が増えており、三和は人口が減っています。町全体で考えると、神田地区は学校施設がいっぱいなんです。町としては余裕のある三和地区に子どもたちを増やしたいと思い、二年前から県と交渉し、80 軒前後くらいなら三和地区に住宅を建設できるまでにこぎつけました。まずは地区計画という方法で三和地区に若い人を呼び込んでいきたいと思っています。

もう一つ、来年の 3 月には東員インターが開通します。非常に制約的ですが、出口から 300m 付近は開発ができることになっています。ただ 300m というところほとんどイオンなのでなかなか難しいかなと思っていますが、何とか開発できるような動きもあります。そのような動きと一緒に、南大社と中上や長深で目玉になるようなことができれば良いかなと思っています。

自治会長さんからご要望いただいている学童保育につきましては、現在移転場所の確定をしようとしています。ある程度確定したら、設計をして補助申請をします。来年度は間に合いませんので、再来年度に補助をもらって建て替えるつもりです。子どもたちの安全面と子どもの数が増えても対応できるようにするため、今の交番跡から学校側へ持ってくる予定でいます。少しお時間いただくのですが、なるべく早い時期に実行できればと思います。

男性 イオンにいる若い人と話をしたところ、町外のアパートから通っているというので町に住んでくれないかと言ってみると、東員町は税金も高いしなかなか場所がないし、土地も高い、住むなら菰野町か住みよい鈴鹿市だと言っていました。いなべ市大安町にあるデンソーの寮に住んでいる人に聞いてみると、寮から出た人はいなべ市や菰野町で土地を探すようです。地価などいろんな面で菰野町のほうが良いという話を聞きます。みんな土地を買ってしまうのでミニ開発も早くやってもらわないと。

町長 例えば南大社の中で、ミニ開発ができるような白地はあるんですか。

自治会長 白地というか、一番やりやすいのは北勢中央公園口駅のところにある土地かと思います。田んぼには全て規制がかかっていますので、我々の地区ではあそこしかないです。あそこなら公共交通機関もあるし、水道・下水道も町の管轄にさせていただきましたので、問題点は解決されたと思います。

町長 白地は長深に少しあって、中上には結構あるんですよ。中上だとちょっと不便かなと思ってしまうんですけどね。土地の開発については、また具体的に相談に乗らせてもらおうと思います。

総務部長 税金の話ですが、東員町は陸上競技場や総合文化センターをつくったから、税金が高いとよく言われ、誤解されやすいですが、標準税率なので、建設したからといって高くなるわけではありません。地価が安いので、どうしても菰野町に流れています。以前は川越町が人気でしたが、津波のこともあり震災後は東員町の人気が高まり、ミニ開発が進んでいます。

町長 事実、40歳以下の転入者は、平成23年に580人、平成24年で575人、平成25年で643人、平成26年に634人と震災以降増えています。今年もミニ開発により増えています。三和地区はミニ開発がないんです。イオンができて便利になりましたが、長深の周りは東員町の中でも土地が高いんです。長深で住宅開発はなかなか難しいかなと思っています。中上は少し不便ですし、南大社で土地があればいいと思いますが、山の上にしかないとのことでしたので、そのあたりも含めて考えさせてもらいます。

自治会長 余談ですが、イオンができて自動車公害は生じましたが、三和地区にメリットは何もないんです。ここは純粋な田舎ですから、お年寄りが亡くなると戸数がだんだん減って人口も減っていきます。自治会運営にも支障が出てきますし、空き家の問題も出てきます。お年寄りだけの世帯も増えますので、自治会としてお年寄りの見守りをしていかなければならないと理解しています。さきほど大社祭の話も出ましたが、今後7～8年以内に青年団の数は今の半分以下になります。青年団だけで大社祭をも

りしていくのが非常に難しくなる可能性もある。そういった今後のことを考えていくと自治会運営も非常にきつい。祭礼費が1万2千円、自治会費が1万300円、他からの入が一切ないので自治会費と同じくらい祭礼費を集めている状況です。前自治会長のと時から祭礼費を抑えようということでいろいろと改革していますが、町が行政改革を行えばおそらく自治会への費用は減らされるだろうと思います。将来それに耐えられるかどうかと考えると難しい時代が来るのかなと思います。

町長 お金儲けしましょうよ。みんな最初はどうにもならないって言うんですが、それでもやっているんです。我々もどうしようもなくなる前に地域でお金を稼いでいくような仕組みを作る時代かなと思います。鳥取県智頭町っていう人口1万人くらいの町には、集落で初めてNPOを作ったところがあるんです。もう10年前の話ですが、自治会費とは別に1千万円動かしていました。神戸の小学生に米作り体験をさせたりしてお金を動かしていました。そんなことをしていると都会に出ていた若い人たちが帰ってくるんです。そういうところもあるんです。ですから本当にやらざるを得ない状況になったらそういう動きが出てくるんです。ここには大社祭という看板商品があるんだから稼がないと。

総務部長 昨日、ネオポリスの町政懇談会で大社祭に人を連れて行きたいけど観る場所がない、なんとかならないかという話がありました。一応棚のせり売りの話はしました。ただ、せり売りにしても道具が要るので現実的ではないかなと思います。一般の人に棚や席を売るというのもいいのではないかというお答えをさせていただきました。

町長 その人は有料でもいいって言ってたんです。立って観るなら人も呼べないしなあと。今のままでは、せっかく人が来てくれてもお金が落ちないじゃないですか。お金が落ちる仕組みを考えて少しでもお金が入るようになれば、祭礼費も少なくなるはずです。採算が合ってゼロになればもっといい。そんなことをこれから考えていってもらわないといけないのかなと思います。

男性 これは要望なんです、祭りの間の二日間だけ陸上競技場の駐車場を貸してくれればこちらで管理して駐車料金を取れば儲かると思う。

町長 それはありだと思いますので、また一度考えさせてもらいます。お金を出しても観に行きたいという人もいるので、席を売ったりしてもお金になると思います。そういうことは勘考していかないといけないと思います。

自治会長 あんまり観光を押し出していくと、歴史問題などを言う人がいるので考えていかないといけないですけどね。それと棚を売るとするのは、収益になりますのでおそらく任意団体か何かを立ち上げてそちらで管理しないといけない。祭礼の実行委員会で収

益をあげてしまうと、非課税問題でひっかかって来てしまうので。今のところは収益はないという形で自治会運営をしております。

政策課長

南大社さんは、今でも法人化した団体ですので収益があると課税対象になります。おっしゃっていただいたとおり、別の組織をつくるか、あくまでも収益団体で行くかは考えてもらわないといけないところです。

総務部長

地縁団体でも法人税はかかるんです。桑名市の駅前近くに自治会が持っている駐車場があったら収益が上がります。それには税金がかかってきます。ですから、税金はかかるものとして考えてもらって、最初から払うつもりで臨んでもらえれば問題ないと思います。